

## ◎新盆の方へ

本年は、思いがけず新盆を迎えられ、ご生前中のご様子等、色々思い出され、感慨深いもの  
がごありの事とご拝察申しあげます。

新盆とは 亡くなられた方が最初に迎えるお盆のことです。故人様の初めてののお里帰りです。  
仏壇、墓所を清掃して、精霊棚を作り、供物を供え、清らかな気持ちで迎えましょう。盆行  
事は、地域により異なります。形式にとらわれるよりも、故人様を偲び供養する気持ちが大切  
です。

## 新盆供養 ～この他に、8/17 施餓鬼会に塔婆をあげ、供養します～

供養の方法 ご家庭での個別供養希望は早々にお申出ください。

- ① 新盆供養は法要の際お勤めします。法要＝四十九日、百か日、一周忌等
- ② 8/13～8/15 18:30～ 本堂で合同新盆供養。8/12まで要予約。供養日に位牌持参
- ③ 裏面スケジュールに、ご自宅へ供養に伺います。

対象 = 彼岸、棚行(お盆)にご自宅へ住職が供養に伺っているお宅です。

1.以外の方は、2.または3.の供養を勤めてください。要予約。  
3.を希望される場合は、お寺に日程直接お問い合わせください。  
※ いずれの場合も 布施(供養料)をご用意ください。

## 新盆の方の施餓鬼供養 8/17

(ア)施餓鬼会に際し、施主、親戚、知人の方々に「新盆施餓鬼塔婆」をあげます。

(イ)お寺の本尊様にお供物、または供物料をお供えます。

(ウ) **掛け袋供養[かけぶくろくよう]**：五千元/人

新盆の方の「掛け袋供養」を(従来の「三角袋＝新盆セット」)を施主様に代わって、お  
寺が行います。ご希望の方は、七月末日頃までに、お申し出ください。

※ 施主様、ご家族、親戚があげてください。何人でも可。

※ 従来の新盆セット(三角袋に、白鼻緒の草履、扇子)は  
ご準備いただかなくて結構です。

新盆セット(掛け袋) →

**準備の必要はありません。**



**不要です**

## ご家庭で…

8/1～8/24 まで 夕暮れ後 30 分位、軒先に堤燈をつるし、灯りをともします。

8/13 に迎え火 8/16 に送り火を焚き、故人様を迎え、送ります。

8/13～8/15 の三日間、仏様にご霊膳を朝お供えして、昼近くさげます。



## お寺・墓所で…

8/13～8/15 の三日間、墓回向の際、お墓に堤燈をあげます。

18:30～本堂供養。終了後、墓回向です。

----- 切り取り線 FAX の場合は切取らずそのまま送信する。 -----

「掛け袋供養」申込書 連絡先電話番号 \_\_\_\_\_

故人俗名 \_\_\_\_\_ 命日平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

1. 施主名(あげる方) 漢字/ふりがな \_\_\_\_\_

2. 施主名(あげる方) 漢字/ふりがな \_\_\_\_\_

3. 施主名(あげる方) 漢字/ふりがな \_\_\_\_\_